

令和6年度入学者選抜学力検査問題（一般入試・前期日程）

共同教育学部学校教育教員養成課程

「小論文」人文社会系【解答例】【出題意図】

問1 波線部「そういう諸君の現在していることの予報がその『徒然草』にちゃんと明記してある」とあるが、ここにはどのような皮肉が込められているか。100字以内（句読点を含む）で説明せよ。

【解答例】

現在の新しいがることの好きな人と同様の行動をとる人物が『徒然草』には既に書かれており、彼らが古いと見下している対象に自身の新規性の乏しさを証明されてしまっているという皮肉。（85字）

問2 著者寺田寅彦は下線部「十四世紀の日本人に比べて二十世紀の日本人はほとんど一歩も進んでいない」と述べている。これを参照したうえで、十四世紀の日本人に比べて現在の二十一世紀の日本人は「一歩も進んでいない」とあなたは考えるか。具体例をあげながらあなたの考えを800字以内（改行による空白、句読点を含む）で述べよ。

【出題意図】

課題文の著者は『徒然草』の多くの箇所「心の自由」を説くことを見出している。同時に、現代（昭和八年頃）と『徒然草』の書かれた十四世紀とを引き比べて、日本人の本質的な部分がほとんど変わっていないと述べている。後者の視点は、課題文後半でも継続して示されている。

このような、古典や歴史文献と言われる文献資料に対する洞察を参考にし、昭和八年に執筆された課題文それ自体も歴史の一過程と位置づける視点を持ったうえで、受験生が生きる二十一世紀現在の人間（ここでは日本人に限定している）についての洞察力を問うている。人文社会系の学問は人間に対する理解を追い求める学問である。本出題では、歴史的な視点から人間存在について考えてほしいという意図を持って出題した。

「具体例をあげながら」とあるのは、普段から人文社会に関する幅広い教養や観察眼を身につけているかどうかを確認する意図がある。著者の人間理解に寄り添いつつ、日本人は「進んでいない」と論じてもいいし、逆に日本人の考え方やあり方はこんなに「進んでいる」と論じてもいい。考察の具体例としては、男女あるいは階級についての人権意識や差別感情の推移などもあり得よう。